

令和7年度

---

---

埜町 下水道事業会 道計 予算書

---

---

埜町下水道事業

議案第23号

令和7年度 埴町下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度埴町下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

	(公共下水道)	(農業集落排水)
(1) 接続戸数	990 戸	750 戸
(2) 年間有収水量	217,000 m <sup>3</sup>	205,000 m <sup>3</sup>
(3) 主要な建設改良事業		11,341 千円
イ 主ポンプ更新工事		3,300 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入
第1款	下水道事業収益		392,556 千円
第1項	営業収益		70,107 千円
第2項	営業外収益		322,447 千円
第3項	特別利益		2 千円
		支	出
第1款	下水道事業費用		347,348 千円
第1項	営業費用		325,065 千円
第2項	営業外費用		21,183 千円
第3項	特別損失		100 千円
第4項	予備費		1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額134,211千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額808千円、減債積立金3,000千円、建設改良積立金12,000千円、当年度分損益勘定留保資金67,148千円、当年度利益剰余金処分量51,255千円で補填するものとする）。

		収	入
第1款	資本的収入		2,447 千円
第6項	受益者負担金及び分担金		2,447 千円
		支	出
第1款	資本的支出		136,658 千円
第1項	建設改良費		11,341 千円
第2項	企業債償還金		125,317 千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、62,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 10,774千円

(他会計からの補助金)

第8条 高料金対策のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、230,000千円である。

(利益剰余金の処分)

第9条 当年度利益剰余金のうち51,255千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 減債積立金 51,255千円

令和7年3月10日 提出

埴町長 宮田 秀利



# 予算に関する説明書

## 目次

令和7年度	予算実施計画	.....	1~2
令和7年度	予算実施計画説明書	.....	3~10
令和7年度	予定キャッシュ・フロー計算書	.....	11
令和7年度	給与費明細書	.....	12~14
令和7年度	予定貸借対照表	.....	15~16
令和6年度	予定貸借対照表	.....	17~18
令和6年度	予定損益計算書	.....	19
	注記事項	.....	20

令和7年度 埴町下水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収 入

(税込)

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 下水道事業収益			392,556	
	1 営業収益		70,107	
		1 下水道使用料	70,047	
		4 その他営業収益	60	
	2 営業外収益		322,447	
		1 受取利息及び配当金	1	
		3 補助金	233,650	
		4 長期前受金戻入	88,788	
		6 雑収益	8	
	3 特別利益		2	
		2 過年度損益修正益	2	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 下水道事業費用			347,348	
	1 営業費用		325,065	
		1 管渠費	12,467	
		2 ポンプ場費	8,221	
		3 処理場費	121,214	
		5 総係費	27,227	
		7 減価償却費	154,709	
		8 資産減耗費	1,227	
	2 営業外費用		21,183	
		1 支払利息	16,365	
		2 消費税及び地方消費税	4,818	
	3 特別損失		100	
		4 過年度損益修正損	100	
	4 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

資本的收入及び支出

収 入

(税込)

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 資本的收入			2,447	
	6 受益者負担金 及び分担金		2,447	
		1 受益者負担金		2,447

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考	
1 資本的支出			136,658		
	1 建設改良費		11,341		
		1 建設改良費		11,341	
	2 企業債償還金			125,317	
		1 企業債償還金		125,317	

令和7年度 埴町下水道事業会計予算実施計画説明書

収益的收入及び支出

収 入

款 項	目	本年度 (千円)	前年度 (千円)	比較 (千円)
1 下水道事業収益		392,556	456,560	△ 64,004
1 営業収益		70,107	71,676	△ 1,569
	1 下水道使用料	70,047	71,616	△ 1,569
	4 その他営業収益	60	60	0
2 営業外収益		322,447	384,882	△ 62,435
	1 受取利息及び配当金	1	1	0
	3 補助金	233,650	250,000	△ 16,350
	4 長期前受金戻入	88,788	133,996	△ 45,208
	5 消費税及び地方消費税還付金	0	877	△ 877
	6 雑収益	8	8	0
3 特別利益		2	2	0
	2 過年度損益修正益	2	2	0

(税込)

節		説明
区分	金額(千円)	
下水道使用料	70,047	下水道使用料、農集排使用料
手数料	60	指定工事店登録手数料
預金利息	1	普通預金利息等
国庫補助金	3,650	国庫補助金
他会計補助金	230,000	一般会計補助金
長期前受金戻入	88,788	長期前受金戻入
消費税及び地方消費税還付金	0	消費税及び地方消費税還付金
雑収益	8	敷地使用料等
過年度損益修正益	2	

## 支 出

款 項	目	本年度 (千円)	前年度 (千円)	比較 (千円)
1 下水道事業費用		347,348	405,001	△ 57,653
1 営業費用		325,065	385,451	△ 60,386
	1 管渠費	12,467	12,472	△ 5
	2 ポンプ場費	8,221	8,848	△ 627
	3 処理場費	121,214	114,941	6,273

(税込)

節		説明
区分	金額(千円)	
委託料	9,790	管渠カマ調査業務 6,490 管渠清掃業務 2,970 管路洗浄吸引業務 330
手数料	150	溢水対策汲取手数料 150
使用料及び賃借料	16	管渠埋設敷地借地料 16
修繕費	2,500	維持補修工事 2,500
保険料	11	賠償責任保険料 11
光熱水費	1,200	施設電気料 1,200
通信運搬費	72	フレッツ光回線使用料等 72
委託料	1,604	中継ポンプ場清掃業務 1,604
使用料及び賃借料	99	クラウドシステム使用料 99
修繕費	5,246	維持補修工事 5,246
備用品費	2,097	施設及び設備消耗品 2,097
燃料費	39	非常用発電機等 39
光熱水費	21,632	施設電気料 21,480 施設水道料 152
通信運搬費	492	施設電話料 492
委託料	68,179	電気工作物保安管理業務 418 消防用設備点検業務 75 水質検査及び分析業務 1,210 汚泥処理業務 15,593 脱水汚泥溶出試験業務 220 終末処理場施設管理業務 37,290 処理場内整備業務 332 施設情報管理システム構築業務 4,000 農集排施設管理業務 8,750 施設警備業務 291
手数料	10,368	酸素濃度計校正料 75 引抜汚泥放射能汚染検査手数料 16 汚泥抜き取り料 10,213 浄化槽法定検査料 64
使用料及び賃借料	1,072	処理施設敷地借地料 471 汚泥計測装置クラウドシステム等使用料 282 非常用発電機等賃借料 319
修繕費	16,950	主ポンプ、汚泥返送ポンプ修繕 5,500 非常用発電機、計測機器UPS修繕 4,620 伊香地区スクリーンユニット修繕 5,830 維持補修工事 1,000
保険料	385	建物災害共済 380 賠償責任保険料 5

款 項	目	本年度 (千円)	前年度 (千円)	比較 (千円)
	5 総係費	27,227	31,908	△ 4,681
	7 減価償却費	154,709	217,282	△ 62,573
	8 資産減耗費	1,227	0	1,227
2 営業外費用		21,183	18,450	2,733
	1 支払利息	16,365	18,450	△ 2,085
	2 消費税及び地方消費税	4,818	0	4,818
3 特別損失		100	100	0
	4 過年度損益修正損	100	100	0
4 予備費		1,000	1,000	0
	1 予備費	1,000	1,000	0

(税込)

節		説明	
区分	金額(千円)		
給料	4,802	職員1名分	4,802
手当	2,758	扶養手当	594
		管理職手当	432
		管理職特別手当	60
		期末手当	816
		勤勉手当	616
		児童手当	240
賞与引当金繰入額	716	賞与引当金繰入額	716
法定福利費	2,353	職員共済組合負担金	1,479
		職員退職組合負担金	874
法定福利費引当金繰入額	145	法定福利費引当金繰入額	145
厚生費	2	職員共助会負担金	2
備用品費	30	事務用消耗品等	30
通信運搬費	41	郵便料金	41
委託料	6,782	企業会計ソフトハイパー業務	6,754
		積算システム保守管理業務	28
手数料	357	口座振込手数料	357
使用料及び賃借料	1,290	公営企業会計システム使用料	990
		電子複写機使用料	300
負担金・補助及び交付金	7,651	各協会会費・負担金	81
		処理場敷地用水負担金	250
		使用料算定・賦課・収納負担金	4,685
		管路情報システム使用負担金	1,735
		早期加入者報奨金	900
貸倒引当金繰入額	300	貸倒引当金繰入額	300
有形固定資産減価償却費	154,709	建物	14,832
		構築物	120,281
		機械及び装置	19,596
固定資産除却費	1,227	固定資産除却費	1,227
企業債利息	16,365	企業債支払利息	16,365
消費税及び地方消費税	4,818	消費税及び地方消費税	4,818
過年度損益修正損	100	過年度損益修正損	100
予備費	1,000		1,000

資本的收入及び支出

収 入

款 項	目	本年度 (千円)	前年度 (千円)	比較 (千円)
1 資本的收入		2,447	24,288	△ 21,841
1 企業債		0	16,600	△ 16,600
	1 企業債	0	16,600	△ 16,600
4 国庫補助金		0	5,000	△ 5,000
	1 国庫補助金	0	5,000	△ 5,000
6 受益者負担金 及び分担金		2,447	2,688	△ 241
	1 受益者負担金	2,447	2,688	△ 241

支 出

款 項	目	本年度 (千円)	前年度 (千円)	比較 (千円)
1 資本的支出		136,658	163,408	△ 26,750
1 建設改良費		11,341	23,608	△ 12,267
	1 建設改良費	11,341	23,608	△ 12,267
2 企業債償還金		125,317	139,800	△ 14,483
	1 企業債償還金	125,317	139,800	△ 14,483

(税込)

節		説明
区分	金額(千円)	
企業債	0	
国庫補助金	0	
受益者負担金	2,447	受益者負担金 2,447

節		説明
区分	金額(千円)	
委託料	0	
工事請負費	11,341	主ポンプ更新工事 3,300
		台宿地区流量調整ポンプ更新工事 715
		台宿地区流量調整攪拌ポンプ更新工事 781
		川上地区流入ポンプ更新工事 880
		川上地区放流ポンプ更新工事 385
		公共柵設置工事 5,280
建設改良の為の企業債元金償還金	125,317	企業債償還元金 125,317

令和7年度 埜町下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△は純損失)	45,399
減価償却費	154,709
固定資産除却費	1,227
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 366
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 11
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 2
長期前受金戻入額	△ 88,788
受取利息	△ 1
支払利息	16,365
未収金の増減額 (△は増加)	696
未払金の増減額 (△は減少)	4,818
小計	134,046
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 16,365

業務活動によるキャッシュ・フロー 117,682

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 10,310
国庫補助金収入	0
受益者負担金収入	2,225

投資活動によるキャッシュ・フロー △ 8,085

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	0
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 125,317

財務活動によるキャッシュ・フロー △ 125,317

4 資金増加額 (△は減少) △ 15,720

5 資金期首残高 51,614

6 資金期末残高 35,894

## 給 与 費 明 細 書

### 1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	0	1	0	4,802	3,474	8,276	2,498	10,774
前年度	0	2	0	8,400	5,023	13,423	3,647	17,070
比較	0	△ 1	0	△ 3,598	△ 1,549	△ 5,147	△ 1,149	△ 6,296

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	管理職特別勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	児童手当 (千円)	計 (千円)
	本年度	594	0	0	60	0	432	1,224	924	240	3,474
	前年度	480	192	0	60	240	432	1,959	1,540	120	5,023
	比較	114	△ 192	0	0	△ 240	0	△ 735	△ 616	120	△ 1,549

### 2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減額事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△ 3,598	給与改定に伴う増減分	51	給与表の改定に伴うもの	
		昇給に伴う増減分	25	昇給に伴うもの	
		その他の増減分	△ 3,674	職員の変動等に伴うもの	
手当	△ 1,549	制度改正に伴う増減分	66	期末手当及び勤勉手当の支給月数の改定等に伴うもの	
		その他の増減分	△ 1,615	職員の変動に伴うもの	

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区分		行政職
令和7年1月1日現在	平均給料月額 (円)	399,600
	平均給与月額 (円)	475,600
	平均年齢 (歳)	50歳0月
令和6年1月1日現在	平均給料月額 (円)	344,950
	平均給与月額 (円)	390,800
	平均年齢 (歳)	51歳4月

#### (2) 初任給

区分	行政職 (円)	一般会計の制度 (円)
高校卒	191,300	191,300
大学卒	224,600	224,600
短大卒	207,900	207,900

#### (3) 級別職員数

区分	行政職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
令和7年1月1日現在	1 級	-	-
	2 級	-	-
	3 級	-	-
	4 級	-	-
	5 級	1	100.0
	6 級	-	-
	計	1	100.0
令和6年1月1日現在	1 級	-	-
	2 級	1	33.3
	3 級	1	33.3
	4 級	-	-
	5 級	1	33.4
	6 級	-	-
	計	3	100.0

#### (級別の基準となる職務)

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
行政職	主 技 事 師	主任主事 主任技師	主 技 査 査	副 主 幹 係 長 主任主査	主 幹 課長補佐	参 課 事 長

## (4)昇給

区分			行政職
本年度	職員数 (A) (人)		1
	昇給に係る職員数 (B) (人)		1
	号給数別内訳	4号給 (人)	1
	比率 (B/A) (%)		100.0
前年度	職員数 (A) (人)		2
	昇給に係る職員数 (B) (人)		2
	号給数別内訳	4号給 (人)	2
	比率 (B/A) (%)		100.0

## (5)特殊勤務手当

区分	全職種
給料総額に対する比率 (%)	0.00
支給対象職員の比率 (%) (令和6年1月1日現在)	0.00
代表的な特殊勤務手当の名称	無

## (6)期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率			支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)	3月(月分)			
本年度	2.300	2.300		4.600	有	
前年度	2.225	2.225		4.450	有	
一般会計の制度	2.300	2.300		4.600	有	

## (7)定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者(月分)	25年勤続の者(月分)	35年勤続の者(月分)	最高限度(月分)	その他の加算措置等	退職時特別昇給	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	調整額：退職前60月分役職区分に応じて加算	無	
一般会計の制度(支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上	同上	

## (8)その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

令和7年度 埜町下水道事業会計予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産			(単位:千円)
(1)有形固定資産			
イ 土地		62,920	
ロ 建物	433,903		
減価償却累計額	<u>△ 43,887</u>	390,016	
ハ 構築物	3,814,842		
減価償却累計額	<u>△ 360,540</u>	3,454,302	
ニ 機械及び装置	458,511		
減価償却累計額	<u>△ 163,385</u>	295,126	
ホ 建設仮勘定		36,571	
有形固定資産合計		<u>4,238,935</u>	
固定資産合計			4,238,935
2 流動資産			
(1)現金預金		35,894	
(2)未収金	2,834		
貸倒引当金	<u>△ 300</u>	2,534	
(3)その他流動資産		<u>0</u>	
流動資産合計			<u>38,428</u>
資産合計			<u><u>4,277,363</u></u>



令和6年度 埧町下水道事業会計予定貸借対照表  
(令和7年3月31日)  
資 産 の 部

1 固定資産			(単位:千円)
(1)有形固定資産			
イ 土地		62,920	
ロ 建物	435,130		
減価償却累計額	△ 29,055	406,075	
ハ 構築物	3,808,902		
減価償却累計額	△ 240,259	3,568,643	
ニ 機械及び装置	451,019		
減価償却累計額	△ 143,789	307,230	
ホ 建設仮勘定		32,692	
有形固定資産合計		4,377,560	
固定資産合計			4,377,560
2 流動資産			
(1)現金預金		51,614	
(2)未収金	3,530		
貸倒引当金	△ 666	2,864	
(3)その他流動資産		0	
流動資産合計		54,478	
資産合計			4,432,038



令和6年度埜町下水道事業会計予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	下水道使用料	64,193		
(4)	その他営業収益	220	64,413	
2	営業費用			
(1)	管渠費	11,343		
(2)	ポンプ場費	8,047		
(3)	処理場費	98,271		
(5)	総係費	24,498		
(7)	減価償却費	211,026	353,185	
	営業損失			288,772
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	1		
(3)	他会計補助金	250,000		
(4)	長期前受金戻入	122,008		
(5)	雑収益	8	372,017	
4	営業外費用			
(1)	支払利息	18,713		
(2)	雑支出	0	18,713	353,304
	経常利益			64,532
5	特別利益			
(2)	過年度損益修正益	2	2	
6	特別損失			
(2)	過年度損益修正損	3,817		
(3)	その他特別損失	0	3,817	△ 3,815
	当年度純利益			60,717
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			0
	当年度未処分利益剰余金			60,717

## 注 記 事 項

### 1 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・ 減価償却の方法                      定額法による
- ・ 主な耐用年数
 

建物	15	～	50	年
構築物	15	～	50	年
機械及び装置	8	～	20	年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ① 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当は、「退職手当にかかる取扱いに関する覚書」に基づき、福島県市町村総合事務組合へ負担している普通負担金を除き、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### ② 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末、勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ③ 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (3) その他書類の作成のための基本となる重要な事項

##### ① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 セグメント情報に関する注記

#### (1) 報告セグメントの概要

本町下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で経営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとする。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は、以下のとおりとする。

公共下水道事業	公共下水道事業計画区域内における、し尿及び生活雑排水の処理
農業集落排水事業	農業集落排水事業計画区域内における、し尿及び生活雑排水の処理

#### (2) 報告セグメントごとの営業収益、営業費用、営業損益金額、経常損益金額、資産、負債その他の項目の金額

項目	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益①	34,943	28,796	63,739
営業費用②	186,793	124,679	311,472
営業損益①-②	▲151,850	▲95,883	▲247,733
経常損益	33,676	11,811	45,487
セグメント資産	2,254,087	2,023,276	4,277,363
セグメント負債	1,993,932	1,595,294	3,589,226
その他の項目			
他会計負担金	0	0	0
補助金	163,650	70,000	233,650
特別利益	1	1	2
特別損失	45	45	90
減価償却費	76,449	78,260	154,709
長期前受金戻入	44,073	44,715	88,788
固定資産の増加額	11,376	4,708	16,084

### 3 その他の注記

#### (1) 引当金の取り崩し

##### ① 賞与引当金及び法定福利費引当金目的使用による取り崩し

- ・ 令和7年6月支給時において、職員の期末勤勉手当及びこれに係る法定福利費として、賞与引当金727,000円、法定福利費引当金147,000円を取り崩す予定である。

